

【資料⑪】

令和7年 6月 日

保護者の皆様

鈴鹿市立鼓ヶ浦小学校
校長 石井 孝史

弾道ミサイル飛来時に係る対応について

日頃は、本校の教育活動に対して、ご理解、ご協力を賜りまして、ありがとうございます。

さて、弾道ミサイル等が日本の上空を通過するなど、緊急時の対応について、下記のとおりよろしくお願いいたします。

記

1 登下校中等、屋外でJアラートの警報を聞いたときの対応

- できる限り速やかに近くの建物内に避難し、身を伏せるなどの安全を優先した行動を取る。
- 落下物等、不審なものを見つけたときは、近寄らない。
- 近くに建物がないときは、物陰に身を隠すか、地面に伏せ、頭部を守る。

2 家庭でJアラートの警報を聞いたときの対応

- 屋内にとどまり、テレビ等、メディアからの情報を得るように努める。
- 登校前の場合は自宅で待機し、その後の情報で安全を確認してから登校する。

3 学校（園）でJアラートの警報を聞いたときの対応

- グランド等にいる場合は、速やかに校舎内等近くの建物に避難する。
- 校舎内にいる場合は、近くの教室に入り、机の下に隠れるなど安全の確保に努める。

(教室等では)

- ・ 窓から離れ、机をできるだけ中央に移動させる。
- ・ 机等の下に隠れ、手で耳を押さえ、目を閉じて頭部を守るように、顔を伏せて待機する。